



の実現

～アテネパラリンピック大会競泳銅メダリストに学ぶ
「共生社会」と「夢の大切さ」～



(C)PARAPHOTO

日時

令和2年8月23日(日)
13時30分～15時
(開場13時15分)

会場

金沢地区センター 大会議室
(金沢区泥亀2-14-5 金沢図書館併設)

講師：杉内 周作 氏

(2004年アテネパラリンピック大会 競泳銅メダリスト)

【講師略歴】

26歳の時(2000年)に網膜色素変性症と診断される。2001年に障がい者水泳の世界にデビュー。2004年のアテネパラリンピックの日本代表に選出され、銅メダル1つと3つの入賞を果たす。

2007年に現役を引退。

現在は富士通株式会社東京オリンピック・パラリンピック推進本部に所属。一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟理事などを務め、次世代のパラアスリートを目指す選手のコーチを行うかたわら、パラリンピアンとしての意見発信を行っている。



【申込】

7月16日(木) 9時30分より電子申請(右記QRコードまたはホームページ「金沢区 東京2020」で検索)

または金沢図書館の窓口、お電話にて(先着30名)

金沢図書館 TEL 045-784-5861



※申込にあたり収集する氏名、電話番号の個人情報は「横浜市個人情報」の保護に関する条例の規定に従い適切に管理し、講演会の中止等事務局から連絡の必要が生じた場合にのみ利用します。

主催 金沢区役所・金沢図書館